

住民とのワークショップ scene-4

無論、集落を離れさせることが真意ではないことを説明。
ハード・ソフト両面を少しでも改善する努力を当局に要請。
しかし、居住継続のなかでの根本的解決策は無いことを説明。
そして、この地が今日まで永年継続してきた事実を提示。

片田：なぜ、この地が度々土砂災害に見舞われながらも
今日まで続いてきたのか、わかりますか？

住民：！